

震災時に必要と考えられる消毒薬の適切な使用法の情報

主な用途	殺菌消毒薬 【丸石製品】	使用できる消毒範囲 ＜詳細は製品容器表示等をご参照下さい＞	使用方法 ＜詳細は製品容器表示等をご参照下さい＞	主な注意点 ＜詳細は製品容器表示等をご参照下さい＞	備考
環境・器具・物品・排泄物	次亜塩素酸ナトリウム 【ミルクボン】	①哺乳びん・乳首の殺菌消毒 ②医療器具の消毒、器具・物品などの消毒（食器なども） ③室内・便所・浴室の消毒 ④排泄物の消毒	①哺乳びん・乳首を洗った後、本品の80倍液（0.0125%）に1時間以上浸します。 ②十分に洗浄した後、本品の20～50倍液（0.02～0.05%）に30分間～1時間浸すか、清拭します。 ③本品の20～50倍液（0.02～0.05%）で清拭します。 ④本品の1～10倍液（0.1～1%）を用います。 ふん便で汚染された便座や床は、使い捨ての布やペーパータオルを使い、0.1%液で浸すように拭きます。量が多い場合は、使い捨ての布やペーパータオルで拭き取り、その後、本品を染み込ませた布やペーパータオル等で浸して拭いて下さい。	● 哺乳びんに付着したミルクなどの有機物は、消毒前に十分に洗い落してからミルクボン溶液につけて下さい。 ● 哺乳びん等は浮かないようにミルクボン溶液に沈めて下さい。 ● 金属製・木製の器具・物品（スプーン等）は、変質することがあるので使用しないで下さい。 ● 高濃度では布製品に対しても腐蝕作用を有し、また漂白作用により脱色をおこします。 ● 酸性の洗浄・漂白剤、シアヌール酸系の製品と混合すると有毒な塩素ガスが発生して危険ですので混合しないで下さい。 ● エタノールと混ぜると発熱するので、混ぜないで下さい。 ● 換気のよい場所で使用して下さい。 ● 目に入らないように注意して下さい。入った場合はこすらずにすぐに水またはぬるま湯で十分に洗い流して下さい。 ● 調製後、ミルクボン溶液が変色した場合、その水での調製を避けて下さい。	一般用医薬品 （2類）
手指	エタノール含有擦式手指消毒薬 【ホームウエルパス・ウエルピュア・ウエルセプト・ワードケアハンドローション0.2%】	手指の消毒 （製品により若干表現は異なる）	ポンプ押しをしっかりとりと、掌にまんべんなく乾燥するまで塗り広げます。 特に指先や指の間に液を塗り広げて下さい。 親指は反対の手で包み込むようにひねります。 使用後は流水で手を洗う必要はありません。	● 損傷皮膚及び粘膜には使用しないで下さい。 ● 手に、目に見える汚れがある場合は取り除いて下さい。 ● トイレ使用后、食事前、咳やくしゃみをした後、清潔な箇所に触れる前などに使用下さい。	一般用医薬品 （3類） ワードケアのみ2類。
手指・皮膚	エタノール含浸綿 【消毒用エタプロコットン】	手指・皮膚の消毒、医療機器の消毒	手指・皮膚面・医療機器の消毒対象物にそのまま塗布して用いて下さい。	● 粘膜や創傷面には使用しないで下さい。 ● 過度に使用すると脱脂等により皮膚荒れを起こすことがあるので注意下さい。 ● 広範囲・長期間使用する場合には、蒸気の吸入に注意下さい。 ● 目に入らないように注意して下さい。	一般用医薬品 （3類）
手指	殺菌消毒薬用石けん液 【グリンズ】	皮膚（手指）の殺菌・皮膚	適量を手にとって、少量の水で泡立てて洗浄して下さい。 洗浄後には、水で石けん分を洗い流して下さい。	● 湿疹や皮膚炎等がある場合には悪化させるおそれがあるため使用しないで下さい。 ● かぶれたり、刺激を感じた時には、使用を中止して下さい。 ● 万一、目に入った場合には水等でよく洗い流して下さい。	医薬部外品
皮膚	殺菌消毒薬用石けん液 【ネオグリンズ】	皮膚の清浄・殺菌・消毒、体臭・汗臭を防ぐ。	適量を水・ぬるま湯で泡立てた後に皮膚を洗浄します。 洗浄後には、水・ぬるま湯で洗い流して下さい。	● 湿疹や皮膚炎等がある場合には悪化させるおそれがあるため使用しないで下さい。 ● かぶれたり、刺激を感じた時には、使用を中止して下さい。 ● 万一、目に入った場合には水等でよく洗い流して下さい。	医薬部外品